

先週のマーケット動向(11月8日~11月12日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,182.6	1,187.0	1,176.6	1,179.6	▲5.6
JPY/KRW	10.4212	10.5989	10.3024	10.3256	▲0.100
KOSPI	2,965.36	2,987.28	2,903.72	2,968.80	▲0.47

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落した。先々週末に米長期金利が大きく低下したことを背景にドル売りから始まり1,182.6ウォンでオープン。その後外国人投資家による株売りが入ってドル/ウォンは1,186.1ウォンまで反発した。しかし、9日は米長期金利の低下に加えて輸出企業による実需のウォン買いが多く見られ、1,176ウォン台まで下落。10日も米株の下落に連れられてアジア株式市場も不振な動きとなり、ドル/ウォンはリスクオフのドル買いの展開となった。しかし10日海外時間に発表された米10月CPIの結果によりドル買いとなると、ドル/ウォンは週高値1,187.0まで上昇。その後は、水準感から輸出企業のドル売りが集中し、12日にかけてドル/ウォンは週安値1,176.6ウォンまで下落した。終盤にかけては水準感からのドル/ウォンも交錯する中、方向感に乏しい展開となった。結局、先週末対比5.6ウォン下落の1,179.6ウォンでクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場はレンジの展開を予想する。先週発表された米10月CPIを受けた米長期金利上昇に連れる形でドルは他通貨対比で堅調に推移している。しかしながら1,185ウォンを超える水準では実需での輸出企業の売り圧力が強く、1,175ウォンより下では押し目買いが入っておりこれといった方向感が出ていない。今週は目立ったイベントもなく、来週には国内でBOK金融通貨委員会も控えていることから、しばらくはレンジでラリーする展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1165 ~ 1190	10.20 ~ 10.50	113.0 ~ 115.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 15日(月) 日 9月 鉱工業指数 確報値
米 11月 NY連銀製造業指数
中 10月 鉱工業生産 確定値
中 10月 小売売上高 確定値
日 3Q GDP 速報値
- 16日(火) 欧 3Q GDP 改定値
米 10月 小売売上高 確定値
米 10月 鉱工業生産 確定値
- 17日(水) 米 10月 住宅着工件数 確定値
日 10月 貿易統計 確定値
欧 10月 CPI 確報値
日 9月 機械受注 速報値
- 18日(木) 米 11月 失業保険新規申請者数
- 19日(金) 日 10月 CPI 確定値